

しょう3 こくご「物語を読む(気持ち)」 その1

なまえ _____ がつ にち てん _____ / 20

- 1 あんなに ^{れんしゅう}練習したのに ^{ほんばん}本番で ^{ころ}転んでしまい、りなはくやしくて ^{した}下を ^む向きました。

このときの ^{きも}気持ちに ^{いちばん}一番 ^{ちか}近いのは？

^{たの}ア 楽しい ^{かな}イ くやしい ^{うれ}ウ うれしい ^あエ あんしん ^ここたえ _____

- 2 かわいがっていた ^{ことり}小鳥が ^にかごから ^{まど}逃げてしまい、あやは ^{そと}窓の ^み外を ^み見て なきました。

このときの ^{きも}気持ちに ^{いちばん}一番 ^{ちか}近いのは？

^{かな}ア 悲しい ^{たの}イ 楽しい ^ほウ ほんごらしい ^{うれ}エ うれしい ^ここたえ _____

- 3 くらい ^お押し入れの ^い中に ^{なか}隠れていると、ドアが ^{かく}ゆっくり ^{ひら}開いて、りくは ^{いき}息を ^の飲みました。

このときの ^{きも}気持ちに ^{いちばん}一番 ^{ちか}近いのは？

^{たの}ア 楽しい ^こイ こわい ^あウ あんしん ^{うれ}エ うれしい ^ここたえ _____

- 4 にがてな ^{さんすう}算数の ^きテストが ^{てんすう}かえって ^{かく}来て、みおは ^{てんすう}そっと ^{かく}点数を ^{かく}隠しました。

このときの ^{きも}気持ちに ^{いちばん}一番 ^{ちか}近いのは？

^あア わくわくしている ^ほイ ほんごらしい ^{はず}ウ はずかしい ^{たの}エ 楽しい ^ここたえ _____

- 5 ^{はじ}初めて ^{ひとり}一人で ^いおつかいに ^{かえ}行き、^{むね}ぶじに ^{むね}帰れた ^{むね}とき、みなとは ^{むね}胸を ^ははりました。

このときの ^{きも}気持ちに ^{いちばん}一番 ^{ちか}近いのは？

^ほア ほんごらしい ^{たい}イ たいくつ ^こウ こわい ^{かな}エ 悲しい ^ここたえ _____

- 6 ずっと ^ほ欲しかった ^{ほん}本を ^{じょうび}たん生日に ^めもらって、ようたは ^め目を ^{かがや}輝かせました。

このときの ^{きも}気持ちに ^{いちばん}一番 ^{ちか}近いのは？

^{かな}ア 悲しい ^こイ こわい ^つウ つまらない ^{うれ}エ うれしい ^ここたえ _____

- 7 ^{こうえん}公園で ^{ころ}転んで ないて いた ^こ子に ^{こえ}そうたが ^こ声を かけると、その ^こ子は にっこり ^{わら}笑いまし
た。

このときの ^{きも}気持ちに ^{いちばん}一番 ^{ちか}近いのは？

^{きも}ア つまらない ^{きも}気持ち ^{きも}イ こわい ^{きも}気持ち ^{おこ}ウ 怒った ^{きも}気持ち ^{きも}エ やさしい ^{きも}気持ち

こたえ _____

- 8 ^{あした}明日は ^{うんどうかい}運動会。 ^ねりくは ^{まえ}寝る ^{なんかい}前に ^{おも}何回も ^{おも}リレーの ことを ^{おも}思いうかべました。

このときの ^{きも}気持ちに ^{いちばん}一番 ^{ちか}近いのは？

^{きも}ア かなしんでいる ^{きも}イ あきれている ^{きも}ウ いやがっている ^{きも}エ わくわくしている

こたえ _____

- 9 ^{おお}大きな ^{いぬ}犬が ^{はし}走って ^き来たので、 ^{おも}ゆいは ^{はは}思わず ^{うし}母の ^{かく}後ろに ^{かく}隠れました。

このときの ^{きも}気持ちに ^{いちばん}一番 ^{ちか}近いのは？

^{きも}ア ほこらしい ^{たの}イ 楽しい ^{きも}ウ うれしい ^{きも}エ こわい ^{きも}こたえ _____

- 10 ^{じぶん}自分の ^ませいで ^まリレーに ^ま負けて しまい、 ^まあおいは ^まみんなに ^まあやまりました。

このときの ^{きも}気持ちに ^{いちばん}一番 ^{ちか}近いのは？

^{きも}ア ほこらしい ^{きも}イ もうしわけない ^{きも}ウ うれしい ^{きも}エ わくわく ^{きも}こたえ _____

- 11 ^{じょうび}たん生日に ^ほずっと ^{いぬ}欲しかった ^か犬を ^か買って ^かもらえる ^かことになり、 ^とゆうとは ^あ飛び ^あ上がり
ました。

このときの ^{きも}気持ちに ^{いちばん}一番 ^{ちか}近いのは？

^{きも}ア たいくつ ^{きも}イ うれしい ^{きも}ウ こわい ^{かな}エ 悲しい ^{かな}こたえ _____

- 12 ^{おお}大なわとびで ^{じぶん}自分が ^{ちい}ひっかかってしまい、^いちひろは みんなに ごめんと ^{ちい}小さく ^い言いました。

このときの ^{きも}気持ちに ^{いちばん}一番 ^{ちか}近いのは？

ア もうしわけない イ ほこらしい ウ わくわく エ うれしい こたえ _____

- 13 ^{なが}長い ^{あいだ}間 ^あ会えなかった ^あそふに ^あ会えて、けんとは ^あかけよって ^あだきつきました。

このときの ^{きも}気持ちに ^{いちばん}一番 ^{ちか}近いのは？

ア こわい イ たいくつ ウ うれしい エ ^{かな}悲しい こたえ _____

- 14 まいごになった ^{こいぬ}子犬が ^みぶじに ^み見つかり、さきは ^{むね}ほっと ^{むね}胸を ^{むね}なでおろしました。

このときの ^{きも}気持ちに ^{いちばん}一番 ^{ちか}近いのは？

ア ^{おこ}怒った イ がっかりした ウ あんしんした エ こわく なった こたえ _____

- 15 ^{そだ}育てた ^{やさい}野菜が やっと ^み実り、はなは ^め目を ^{おお}大きく ^み見ひらきました。

このときの ^{きも}気持ちに ^{いちばん}一番 ^{ちか}近いのは？

ア ^{かな}悲しい イ うれしい ウ こわい エ たいくつ こたえ _____

- 16 リレーで ^{くらい}1位に なった ^{りょうて}みほは、^{たか}両手を ^あ高く ^と上げて ^あ飛び上がりました。

このときの ^{きも}気持ちに ^{いちばん}一番 ^{ちか}近いのは？

ア ^{かな}悲しい イ うれしい ウ つまらない エ こわい こたえ _____

- 17 ^{れんしゅう}ずっと ^{むね}練習した ^{むね}ピアノを うまく ひけて、あやかは ^{むね}胸を はりました。

このときの ^{きも}気持ちに ^{いちばん}一番 ^{ちか}近いのは？

ア ほこらしい イ ^{かな}悲しい ウ たいくつ エ こわい こたえ _____

18 ^{いもうと} 妹 ^{あた} だけ ^{きも} 新 ^{くつ} しい ^か 靴 ^{ぼく} を ^{くち} 買 ^{くち} っ て も ら い、 僕 は な ん だ か 口 を と が ら せ て し ま い ま し た。

このときの気持ちに ^{きも} 一番 ^{いちばん} 近いのは？

ア あんしんした イ うらやましい ウ ほこらしい エ ^{たの} 楽しい こたえ _____

19 ^か 飼 ^{きんぎょ} っ て い た 金 魚 が し ん で し ま い、 り な は し ば ら く ^{すい} 水 ^{まえ} そ う の 前 ^{はな} を 離 ^{はな} れ ら れ ま せ ん で し た。

このときの気持ちに ^{きも} 一番 ^{いちばん} 近いのは？

ア ^{かな} 悲 ^{かな} しい イ う れ し い ウ わ く わ く エ ^{たの} 楽 ^{たの} しい こたえ _____

20 ^{こわ} 壊 ^{おとうと} し て し ま っ た 弟 の お も ち ゃ を ^{かく} 隠 ^{かく} し て い た こ と を、 た く や は ず っ と ^き 気 ^き に し て い ま し た。

このときの気持ちに ^{きも} 一番 ^{いちばん} 近いのは？

ア ^{わる} 悪 ^{おも} い と 思 ^{おも} っ て い る イ う れ し い ウ ほ こ ら し い エ た い く つ こたえ _____

こたえ しょう3 こくご「物語を読む(気持ち)」 その1

- | | |
|-------------|---------------|
| 1 イくやしい | 11 イうれしい |
| 2 ア悲しい | 12 アもうしわけない |
| 3 イこわい | 13 ウうれしい |
| 4 ウはずかしい | 14 ウあんしんした |
| 5 アほこらしい | 15 イうれしい |
| 6 エうれしい | 16 イうれしい |
| 7 エやさしい 気持ち | 17 アほこらしい |
| 8 エわくわくしている | 18 イうらやましい |
| 9 エこわい | 19 ア悲しい |
| 10 イもうしわけない | 20 ア悪いと 思っている |